



平成29年度コミわか定期総会を4月22日に開催します

若槻地区住民自治協議会の平成29年度の定期評議委員会(総会)を以下の日程で開催します。29年度は、若槻まちづくり計画(第一次5ヶ年計画)の最終年度を迎えますが、これまでの成果や反省と若槻の状況を踏まえた新たなまちづくりを平成30年度から進めるべく、第二次若槻まちづくり計画として検討を開始しました。

定期評議委員会では、28年度の事業報告、決算の承認、29年度の事業計画、予算などを審議しますので、皆さまの参加をお願いいたします。

日時：平成29年4月22日(土)13時30分から
場所：若槻コミュニティセンター 体育館



段ボール巨大迷路で遊んだ!!



青少年部会では、1月29日(日)に冬のレクリエーションとして「ダンボール巨大迷路で遊ぼう!!」を北部中学校飯綱講堂で開催しました。当日は早朝から受付に行列ができるなど、子どもたち約120名が保護者付き添いのもと集まり大盛況でした。訪れた子どもたちは昨年より大がかりの約600枚の段ボールで作られた巨大迷路に大喜び!!迷路の中には、空き缶積み・箱の中身あて・射的の3つのアトラクションが用意されており、最高得点者には景品が出るアトラクションもあり、真剣な表情で挑戦していました。無事出口にたどり着いた後も、ステージ上には、シニアリーダーによる段ボールお絵かきコーナー・積み木コーナー・バルーンアートコーナーが用意されており、さらに、北部中学生の企画したペットボトルポリング・ストラックアウト・輪投げの各コーナーと合わせて、思い思いのアトラクションで時間いっぱい遊んでいました。

昨年に引き続き2回目の企画ということもあり、



『昨年より難しい迷路にしよう!!』『昨年より楽しんでもらえるものにしよう!!』という目標のもと、10月から北部中学校の技術部を中心にした生徒が迷路を設計し、そのほかのアトラクションも考え準備してくれたものでした。中学生のほか長野市教育委員会所属の高校生シニアリーダーたちも加わり、中学生をやさしくサポートしてくれました。大人はなるべく口を出さず、子供たちの発想・企画力・積極性を信じ、危険がないか、滞ることなく迷路で遊べるかなど、あくまで見守る体制で取り組んできました。

遊びに来てくれた子供たちは、口々に「楽しかった!!」を連発。迷路も1回だけでなく2回3回と挑戦したり、友達や親と離れ「一人でやってみる!!」と挑戦していく姿がみられたり、それぞれがとても楽しい時間を過ごしていったようでした。付き添いのお父さんお母さんも「子供の目線でやったらとても難しそうだった。」「親子で楽しめた。」などの感想を寄せてくれました。

最後に、参加者全員に景品配布があり大満足の子どもたちでした。(青少年部会)

今後の行事予定 (積極的にご参加ください)

行事名	月日	時間	場所	関連部会等
お母さんの何でもトーク	3月24日(金)	10時~12時	コミュニティセンター 三登山ホール	民協・福祉部会
若槻子ども文庫おはなし会	4月14日(金)	10時30分~12時	コミュニティセンター 三登山ホール	福祉部会